

広報 たかのす

平成3年

9月1日

№.703

発行日 毎月1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33

秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111

FAX 0186(63)2586



美絵子 政勝おどう、竹子先生どご助けでけれ！……。

政勝 先生、先生！……。

——演劇「みちのく子供風土記」(陣場岱での場面)より——

8月17、18日の両日、たかのす風土館で大正末期から昭和初期の鷹巣町を描いた演劇「みちのく子供風土記」が上演されました。この演劇は、鷹巣町出身の直木賞作家渡辺喜恵子さんの小説を舞台化したもので、劇団文化座の俳優のほか60名を越える地元キャストが出演し、その熱演ぶりに観客からは大きな拍手が送られていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 23,793人	(4人増)
男 11,547人	(13人減)
女 12,246人	(17人増)
(出生 22人	転入 40人)
(死亡 21人	転出 37人)
世帯数 7,344世帯	(1世帯減)

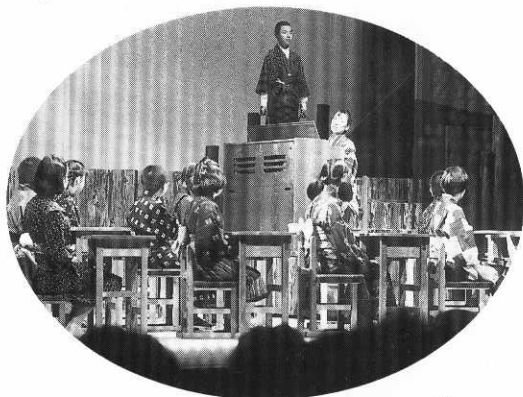
みちの子供屋敷記

公演より

旅鳥よ、運べ。遠い遠い日 ふるさとで見た愛と別離の不思議を...



小正月の綱引きシーン



八郎 先生おれ小便してくなった
先生 もうその手にはのりませんよ

舞台撮影：宮野明義氏

ふるさととは、何なのだろう？ 時折り、私にはふるさとなないという人と出会ったりするが、ふるさとなない人なんて、本当にいるのだろうか？ もしも、本当にどこにもふるさとなない人があるとしたら、それは記憶を失った人のことではないだろうか……人間はどこかで生まれ、そしてどこかで育つ以上いつかはそこを振り返ってみずにはおれない筈だ……。

——プロローグより——

あらすじ

第一幕

大正十五年、小正月の夜、鷹巢の花街として知られた松葉町通りの一画。美絵子をはじめ、子供達、芸妓衆など老若男女が集い、神事の綱引きを前に興奮気味である。

けんかもあり、祭りのような喧騒の中、前田村の小作争議に関わっているという青年嶋悠作が、政勝と出会い、かくまわれる。

綱引きの終わった早朝、浄水集めに外へ出た八郎は、花月亭から芸妓きいと、郡役所に



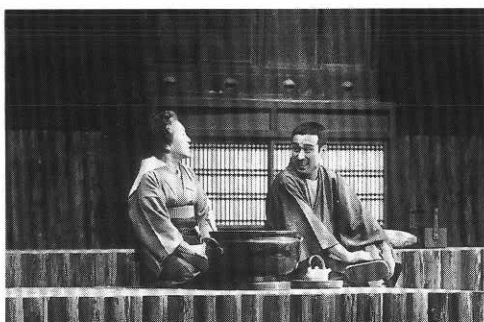
太鼓グループ(鼓道)も大活躍

第二幕

勤める細川が出て来るのを目にするのだった。

竹子先生の教室。多感な年頃の子供たちは、「愛」について質問する。その中で八郎は細川ときいの逢瀬を目撃しているため、竹子の教える愛との違いがわからず教室をとび出してしまふ。

竹子は情熱を持って小作争議を支援する嶋悠作を愛しているのだった。一方で細川とさきは心中してしまふ。



リアルな方言に会場は爆笑の渦

第三幕

陣場岱。政勝と芸妓衆が遊山をしているところに子供たち、竹子先生が加わる。そこへ染八と嶋悠作が逮捕された知らせが入り、身ごもっていた竹子先生は倒れてしまう。流産で入院した先生は、心配そうに見守る子供たちに、自分にとって愛とは何なのかを話す。その後先生は町中で広がった噂から逃げるように町を去ってしまうのだった。

— エピソード —

時がたち、大人になった美絵子は故郷を訪れ、愛と別離に立ち合った子供時代を追憶するのだった。



上演前のふれこみ



竹子先生は子供たちに愛について語る



演出の佐々木勇二さん

口上を述べる政勝



八郎君、リハーサルでも熱が入って一休み



ラストシーン
美絵子(現在の)の古里での追憶場面



カーテンコール。みんなよくがんばったね



原作者の渡辺喜恵子さん(左から3人目)



残暑のきびしい八月十五日、たかのす風土館（ファルコン）で新成人の門出を祝う成人式が盛大に行われました。該当者は三〇三人（男一四二人、女一六一人）で、うち二五八人が出席しました。中央公民館に会場を移して行われた祝賀パーティーでは、再会を喜び合い「乾杯」の歓声があがり大いに賑わいました。

町づくりに共に汗を

式典は午後零時三十分から始まり、君が代斉唱のあと岩川町長が「国際感覚や創造的な知性、豊かな情操、たくましい体力を培い、新しい町づくりの一員として共に汗を流すと同時に、大胆な発想と、自信に満ちた人生を歩んでほしい」と式辞を述べました。

鷹巣町発展のために 役目を果たします

記念品贈呈のあと、新成人を代表して中嶋洋子さん（小ケ田）が「成人としての責任を自覚し、一步一步未来に向かって進み、鷹巣町、国家の発展のために、社会の一員としての役目を果たしていくことを誓います」と力強く答辞を述べました。

記念講演では、鷹巣町出身の弁護士・長岐和行氏が『二十歳へのアドバイス』と題し二十歳になることの法的な意義や、豊かさとは何か、幸せとは何かについて講演を行い新成人を激励しました。

祝賀パーティーでは級友との思い出話、中学校の校歌やジャンケンゲームなどで若さあふれ熱気に満ちていました。



▲「あらためて成人としての責任を自覚し、胸に刻み未来へ向かって進みます」中嶋洋子さん（小ケ田）



▲新装ファルコンで初の成人式。輝く目が21世紀を見つめています。

21世紀の主役たち

はたちの



▲「法における大人の責任」を語る長岐和行弁護士。(鷹巣町出身)



▲20年丹精をこめてみがきあげました。鷹巣美人6人組です



◀ジャンケンゲームの決勝戦。やっぱり女性が強い!?



「共に汗を、町長とガツテリ握手」

「はたちの意識」

アンケート

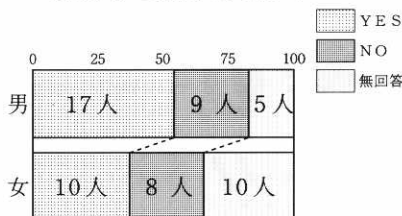
鷹巣町が好き
女子、でも……

二十一世紀を担う新成人は「ふるさと鷹巣町」をどう思っているのか、祝賀パーティー会場で本音を聞かせてもらいました。

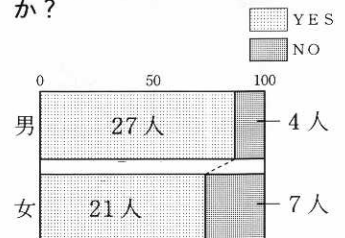
無作為に男性三十一人、女性二十八人に対して質問（下段に回答集計）。八十%を超える人が「鷹巣町が好きです」と答えた中で、「鷹巣町に住みたい（帰りたい）」と答えたのは男性約五十五%、女性約三十六%でした。あなたはどう思いますか。

鷹巣町に何が必要か？（複数回答）
 大型ショッピングセンター… 16人
 レジャーランド…………… 10人
 公園の整備…………… 9人
 スムーズにUターンできる
 企業の誘致…………… 8人
 高速交通体系の整備…………… 8人
 現状で良い…………… 8人
 その他…………… 4人

将来鷹巣町に住みたい（帰りたい）と思いますか？



ふるさと鷹巣町を好きですか？



環日本海レポート (その2)

～ソ連市民の北方領土に関するアンケート～

1. あなたは日本と友好を深めたいと思いますか。

	はい	いいえ	答えられない	無回答	計
男	75(97.4)	0	1(1.3)	1(1.3)	77(100)
女	80(100.0)	0	0	0	80(100)
計	155(98.8)	0	1(0.6)	1(0.6)	157(100)

2. あなたはゴルバチョフ大統領が日本に来たとき、日本側が領土問題を持ち出したことを知っていますか。

	知っている	知らない	答えられない	無回答	計
男	68(88.3)	4(5.2)	5(6.5)	0	77(100)
女	69(86.3)	6(7.5)	5(6.2)	0	80(100)
計	137(87.3)	10(6.4)	10(6.4)	0	157(100)

3. あなたは日本に近い四つの島を知っていますか。知っている島に丸をつけて下さい。

	エトロフ	クナシリ	ハボマイ	シユタン	無回答
男	50(64.9)	54(70.0)	31(40.3)	62(80.5)	11(14.3)
女	37(46.3)	42(52.5)	21(26.3)	52(65.0)	19(23.8)
計	87(55.4)	96(61.2)	52(33.1)	114(72.6)	30(19.1)

4. あなたは日本がソ連に四つの島を返して下さいと運動していることを知っていますか。

	知っている	知らない	答えられない	無回答	計
男	71(92.2)	1(1.3)	3(3.9)	2(2.6)	77(100)
女	73(91.3)	5(6.3)	2(2.5)	0	80(100)
計	144(91.7)	6(3.8)	5(3.2)	2(1.3)	157(100)

5. あなたは日本側の要求する四つの島は返すべきだと思いますか。

	思う	思わない	答えられない	無回答	計
男	13(16.9)	27(35.1)	31(40.3)	6(7.7)	77(100)
女	9(11.3)	28(35.0)	41(51.2)	2(2.5)	80(100)
計	22(14.0)	55(35.0)	72(45.9)	8(5.1)	157(100)

六月十九日から二十三日までの五日間、町の青年五人がソ連のウラジオストク、ナホトカを訪れ、その研修内容を前号でご紹介しました。今回は、訪問先で行った、北方領土に対する地元市民のアンケート調査結果を紹介いたします。

アンケートは、ウラジオストク、ナホトカ市内の街頭で、市民一五七人に、ロシア語・日本語併記の質問票をわたし、記載をお願いした

ものです。

両市が極東地区に位置していることもあり、北方領土の存在、また日本の返還運動への関心度は非常に高いことがわかります。

しかしながら、「四つの島は返還すべきか」と思いますが、「思う」と回答した人が14%と低く、今後も根気よく返還運動を続けていくことが必要ようです。

9月8日(日)

どんどご祭り
全員集合!!

- 駅前銀座通り 郷土芸能 (午後2時～5時)
どんどご阿波踊り (午後6時～9時)
- 大太鼓の館イベント広場
世界一大太鼓たたき合戦「夏の陣」(午後1時半～)
太鼓フェスティバル (午前9時～午後1時半)
ミニSL大太鼓列車 (午前10時～午後3時)

平成3年度敬老式

73歳以上 2,036人の長寿を祝う



昨年の敬老会（栄地区）

最高齢は98歳の成田ヲキノさん（青山荘）

九月十五日は、長年にわたる地域社会に貢献してくださったお年寄りを祝う「敬老の日」です。今年も各地区婦人会の協力により、九月十一日から十五日まで町内八ヶ所で開催式が行われます。

対象者は、平成三年九月十五日現在で満七十三歳以上（大正七年以前に生まれた人）の方々です。

式典では町から全員に祝品、八十八歳の方々は町と県からそれぞれ記念品が贈呈されることになっております。

地区別の対象者は

- ▼七座 男四一人、女六五人、計一〇六人（前年比九人増）
 - ▼坊沢 男六九人、女一一九人、計一八八人（一人減）
 - ▼綴子 男一六六人、女二四一人、計四〇七人（二八人増）
 - ▼鷹巣 男二三八人、女四一八人、計六五六人（二六人増）
 - ▼栄 男五四人、女八〇人、計一三四人（二人減）
 - ▼沢口 男一〇七人、女一五〇人、計二五七人（二〇人増）
 - ▼七日市 男八三人、女一一一人、計二〇四人（八人増）
 - ▼青山荘 男二五人、女五八人、計八三人（九人減）
 - ▼総合計 男七八三人、女一、二五三人、計二、〇三六人（四九人増）
- 敬老式の日程と会場は次のとおりになります。
- 【十一日】鷹巣地区 中央公民館
 - 【十二日】青山荘 十一時
 - 【十五日】▽七座 七座健康増進センター▽坊沢 坊沢公民館▽綴子 綴子小学校体育館▽栄 栄生活改善センター▽沢口 沢口林業センター▽七日市 七日市基幹集落センター

※時間はいずれも10時30分からになります。

平成3年度男女別長寿ベスト15

（8月20日現在）

氏名	生年月日	年齢	住所	順位	氏名	生年月日	年齢	住所
石井喜市	明治29. 12. 5	94	青山荘	1	成田ヲキノ	明治25. 12. 12	98	青山荘
成田竹松	30. 4. 1	94	東横町	2	小林ミヨ	27. 11. 20	96	材木町
高橋岩吉	31. 1. 5	93	綴子上町	3	成田キツ	27. 12. 7	96	住吉町
長谷川伊一郎	31. 1. 31	93	青山荘	4	戸島ミエ	28. 12. 3	95	青山荘
高橋與市	31. 7. 7	93	青山荘	5	柳沢フユ	29. 1. 9	95	青山荘
佐藤仁吉	32. 1. 2	92	坊山	6	三澤フユ	29. 2. 5	95	松葉町
松浦徳之助	32. 4. 26	92	掛泥	7	森山ラク	29. 2. 11	95	松葉町
長崎宇一郎	32. 8. 4	92	新屋敷町	8	畠山マツ	29. 5. 8	95	青山荘
佐藤儀三郎	32. 9. 20	91	新屋敷町	9	佐藤ナツ	29. 9. 2	95	湯車
戸嶋長治郎	33. 1. 27	91	新屋敷町	10	鈴木ハチ	29. 9. 22	94	綴子下町
田村清蔵	33. 11. 25	90	旭町	11	泉ミチ	30. 4. 18	94	青山荘
小笠原仁一郎	34. 2. 5	90	綴子大畑	12	岩谷サン	30. 5. 5	94	摩当
成田末吉	34. 3. 17	90	松葉町	13	細田サツ	30. 5. 17	94	坊沢深閑
戸澤藤蔵	34. 5. 28	90	前山	14	津谷マツヨ	30. 12. 7	93	舟見町
吉田隆一	34. 7. 14	90	松葉町	15	戸嶋チエ	30. 12. 10	93	坊沢相善

健やかで心豊かな

老後をすくしましろう

平均 女性アップ 81.81歳 男性ダウン 75.86歳

「人生八十年時代」といわれて久しい今日ですが、二十年后には、日本人の四人に一人が六十五歳以上の老人になるといわれています。

長寿は誠に喜ばしいことですが、反面老化がもたらすさまざまな衰えに対処していかなければなりません。老化は避けられるものではありませんが、ちょっとした日々の暮らしを改善することで、進行をゆるやかにすることができると同時に、いつでも前向きな姿勢で生きる心がけが大切だと思います。豊かな健康生活をあなた自身の手で創りあげていこうではありませんか。

いきいき健康 ライフのヒント

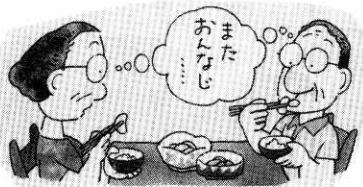
◆お年寄りの食生活

◆お年寄りの食生活
お年寄りにとって食事は大

きな楽しみの一つでしょう。だからといって好きなものばかり食べているのは考えものです。

長年、こういう食生活をしてきたのだ、今さらーなどといわず、ちょっとした心配

りをしてみませんか？
脳卒中やボケ、心筋梗塞などの病気の予防も、食生活の改善から始まるのですから。



◆運動で現在の体力を維持しよう

年を経るとともに、体力が低下することは避けられないことです。

しかし、日常、ほどよい量の運動習慣を身につけることによって、体力の低下を防ぐこ

とができます。

また、心臓や肺の機能を高める、肥満を解消するなど成人病・老人病の予防にも役立ちます。

さらにストレス解消、骨を丈夫にする規則正しい生活のリズムを作ることもなります。

こんな健康効果、満点の運動を、毎日の生活のなかに取り入れていくよう心がけましょう。

◆生きがいを見つけよう

この年齢になっていままさらなどという考えは捨て、たっぷりある自由な時間を生かして、豊かな老いの時間を創りましょう。

〈右脳開発のための五カ条〉

- 左手を積極的に使う
- 音楽を聴く
- 絵を書いたり、絵の多い本を読む
- 俳句や短歌に親しむ
- ヨガや座禅を

老人保健

医療のうけ方

七十歳（寝たきりの人は六十五歳）になると、お医者さんにかかるときは誰でも、老人医療に切り替わります。

老人保健医療のうけ方

①健康手帳と保険証を医療機関の窓口へ提出します。

②一部負担金を支払います。

外来受診 = 1つの医療機関について 1カ月800円

入院 = 1日400円

(ただし、住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者は1日300円を2) 力月間受けられます

ご注意

●外来受診の場合は、月に一度、その月の最初の診療日に、一部負担金を支払います。

●総合病院では各診療科ごとに毎月一部負担金を支払います。

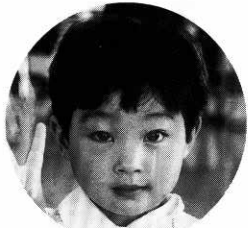
結核検診日程表

実施月日	検診会場	受付時間	対象地区	検診種類
9月2日 (月)	松原(堀内信夫宅)	9:30~10:00	松原	結核
	田子ヶ沢セリ集荷センター	10:30~11:00	田子ヶ沢	結核
	小田会館	11:30~12:00	小田	結核
	今泉生活改善センター	13:30~14:30	今泉	結核、基本
9月3日 (火)	大前	10:00~10:30	大前	結核
	堤野会館	13:30~14:30	堤野	結核、基本
9月5日 (木)	向黒沢(山内清松宅)	9:30~10:00	向黒沢	結核
	田沢会館	10:30~11:00	田沢	結核
	李岱会館	13:00~13:30	李岩	結核
	岩坂(田村寿一宅)	14:00~14:30	岩坂	結核
9月6日 (金)	栄生活改善センター	10:00~11:00	摩当	結核
	太田児童館	13:30~14:30	太田	結核、基本
9月9日 (月)	綴子児童館	10:00~10:30	上町	結核
	綴子基幹集落センター	13:30~14:30	下町	結核、基本
9月11日 (水)	昭和会館	10:00~10:30	昭和	結核
	藤沢会館	13:30~14:30	藤沢旭ヶ丘団地	結核、基本
9月12日 (木)	鷹巣町中央公民館	9:30~11:00	米代町	結核、基本
		13:30~15:00	平成町 大町	
9月13日 (金)	広城交流センター	9:00~11:00	あけぼの町	結核、基本
		13:30~15:00	材木町 松葉町	

虫歯のない子



坊沢字大野尻・長崎りゅうたちちゃん



綴子字往還下・畠山まなみちゃん



脳神字平崎上岱・長岐しのぶちゃん

◆九月三日(火)
▽北高等技能専門学校(午前十時～十一時四十分)▽東北製鋼(正午～午後一時)▽桜庭商店・田中(午後二時～午後三時)▽鷹巣警察署(午後三時二十分～四時三十分)
◆九月十二日(木)
▽鷹巣高校(午前十時～午後二時)▽北秋中央病院(午後

おしらせ



献血にご協力ください

献血車が次の日程で巡回します。血液を待つ多くの患者のためにご協力をお願いします。

二時十分～四時三十分

発明相談会

発明協会秋田県支部では、無料発明相談会を開催します。お気軽に相談をお寄せください。

▽日程 十月二十二日と平成四年一月十四日です。

▽場所 役場三階会議室
相談員 弁護士・藤盛道夫氏と支部専任理事・小松忠治氏

NHK学園で通信講座

NHK学園では、秋の生涯学習講座受講生と高等学校専攻科の生徒を募集しています。

九月は雇用者促進月間です

障害者の雇用の促進にご理解を!

○生涯学習講座(通信講座)

教養と趣味を深めるための書道・硬筆・俳句・短歌・囲碁など七十五講座です。

○社会福祉コース
高校卒業後、二年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格が得られます。

☆案内書をご希望の方は、NHK学園8E51係あて、ハガキに郵便番号、住所、氏名、電話番号と生涯学習講座または社会福祉コースのいずれかを記入し、請求ください。
☎〇四二五―七二―三一五一

夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

9月	曜日	医療機関名	電話番号
1	日	としま 医院	62-1267
2	月	鷹巣 病院	62-1210
3	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
4	水	近藤 医院	62-1155
5	木	北秋中央病院	62-1455
6	金	奈良 医院	62-1146
7	土	藤原 医院	62-2882
8	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
9	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
10	火	盛岡外科医院	62-1101
11	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123
12	木	としま 医院	62-1267
13	金	北秋中央病院	62-1455
14	土	近藤 医院	62-1155
15	日	奈良 医院	62-1146

(急患以外は受付けません)

胃集団検診 日程表

月日	曜	検診会場	対象地区
9・2	月	掛泥 会館	掛泥
3	火	南鷹巣 会館	南鷹巣、西陣場岱
4	水	鷹巣町中央公民館	あけぼの町、材木町
5	木	〃	住吉町、米代町
10	火	〃	松葉町、花園町
11	水	〃	伊勢町、宮前町
12	木	〃	東横町、新舟見町、舟見町
13	金	〃	大町、幸町、内幸町
17	火	〃	旭町、元町

【注意事項】

- 受付時間は午前6時～7時までです。
- 検診前日の夕食後はお茶、おやつ等を取らないこと。
- 問診票は記入のうえ当日受付へ提出願います。
- 検診料は900円です。
- 健康保険加入者については、個人負担を補助しますので必ず、国民健康保険証を持参して下さい。

心に残る活動を ～チャレンジ・ザ・体験 いい一日～



教育委員会では、町内の小学生を対象に夏休み期間中の体験活動を実施しました。

自分の好きなこと、やりたいことを他校の仲間と交流を深めながら四日間の取り組みがスタート。

今回は「地域を知ろう」・「ミニ大工さん」の二コースを設定、合わせて三十一人の児童が参加しました。

①藤株遺跡での縄文時代の体験

②最新文化施設・たかのす風土館の館内探検

③全国的にも有名な、綴子地区のけい藻土の工場見学・採取

そして最終日には、むかしから語りつがれている民話や遊びの数々に触れ、ふるさとの一端をのぞきました。

ミニ大工さん コースでは鷹巣小学校の図工室を会場に木工作にチャレンジ。図案を考え、おもいおもいの材料を集め、自分だけのもの作りに取り組みました。

初めて、のこぎりや金づちを使った子どももいましたが、いす・つくえ・本だて・小物

入れなどの力作がせいぞろいしました。

両コースともやる気満々の子ども達だけに、講師の先生への質問も多く積極的な活動が印象的で、最終日の閉講式ではチビっ子活動隊長として認定証を授与し、今後の学校生活にも生かすことを約束しあいました。

「たくさんの友達ができ、たくさんのことを体験し、たくさんのことを学び……」感想文の中には、こんな言葉がいっぱい書かれていました。

ハローワーク求人情報

問い合わせは
ハローワーク たかのす
(大館公共職業安定所鷹巣出張所)

TEL 0186-62-1240

【男子】

【女子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格	格許	業種	就業場所
販売員	18歳～40歳	15～18	普通免許		精肉販売業	鷹巣町
営業	22歳～40歳	13～18	普通免許		ダスキン商品販売業	鷹巣町
スタンドマン	18歳～35歳	10～13.5	普通免許		ガソリンスタンド	鷹巣町
運転手	20歳以上	16.2～16.2	大型免許		廃棄物処理業	鷹巣町
組立工	18歳～35歳	10.3～15	不問		医療用具業	鷹巣町
鋳造工	20歳～40歳	13～20	不問		鋳鋼品製造業	鷹巣町
鉄骨加工	18歳～50歳	12～22	普通免許		機械・鉄骨業	鷹巣町
裁断工	18歳～35歳	13～18	普通免許		婦人スカート製	鷹巣町
配達	20歳～50歳	12.5～13	普通免許		菓子類卸業	鷹巣町
結束工	35歳～50歳	15～15	不問		製材業	鷹巣町

職種	年齢	基本給(万円)	資格	格許	業種	就業場所
事務員	18歳～23歳	10～13	普通免許		会計事務所	鷹巣町
販売員	20歳～50歳	10.8～12	不問		衣料販売業	鷹巣町
営業販売員	18歳～36歳	11～12	普通免許		スポーツ用品販売業	鷹巣町
ウェイトレス	18歳～40歳	16～17	不問		レストラン業	鷹巣町
製造工	18歳～35歳	12～13.1	不問		通信機用トランス製造業	鷹巣町
組立工	18歳～25歳	11.4～13.7	不問		電気通信機部品製造業	鷹巣町
縫製工	18歳～50歳	11.5～15	不問		紳士服・スラックス製造業	鷹巣町
縫製工	18歳～40歳	10～12	不問		婦人下着製	鷹巣町
包装工	20歳～40歳	12.9～13.9	不問		栽培農業	鷹巣町
結束工	35歳～45歳	10～10.5	不問		製材業	鷹巣町



日中友好盆踊り

夏の夜を舞う

第三十五回町民盆踊り大会が八月十四日、十五日の両日銀座通りで行われ、踊り子、観客合わせて八千二百人が短い夏の夜を楽しみました。

午後六時三十分子供部が始まると、約二百人の子供達が、カメラやビデオを片手に追い回す親をしり目に「めんこい」浴衣姿をみせていました。

七時三十分からの大人の部では、揃いのハンテンや浴衣、仮装などに各団体が趣向を凝らし踊りを披露。また、営農大学校中国農業技術研修生の女性四人も参加、特別賞を受賞し、日中友好盆踊りとなりました。

団体優勝は千川流、個人の部優勝は中島ナナ子さんが獲得しました。

目の不自由な人、寝たきりの人などハンディを持っている人を理解し、他人に対する思いやりの心を育てることを目標に、「ボランティア教室」が十九、二十日の二日間、広域交流センターを会場に開催されました。

この教室には町内の小、中学校から児童・生徒四十五人が参加、一日目は耳の聞こえない人との手話での会話、二日目は一人暮らしの老人宅を訪問するなど、福祉活動を実践しました。

子供たちは、日頃ハンディを持った人たちとの接触が少ないだけに、最初はとまどっていました。慣れるにしたがって積極的に交流していました。

小中学生

福祉活動を学ぶ



町長日誌

岩川 徹

8月1日～15日

■1日(木) 図書館のライブラリーコンピュータ開始式があり出席し、テープカットをした。町民の図書館として広く活用され、機能するように述べた。コンピュータの導入は秋田市について県内二番目、町村では初めてである。今後は新鮮な図書資料の充実に努めたい。

■2日(金) まごころ秋田観光キャンペーン大使として首都圏の女子大生一行が

の強化をはかりたい」と述べ協力をお願いした。夜沢口自治会長会との懇談会があり、地域の諸問題について意見を交換した。

■11日(日) 秋田内陸沿線町村俳句大会が交流センターで開かれ出席した。午後から、鷹阿広域管理者会議が合川町で開かれた。

■12日(月) 東小改築計画の一環として、二日に続いて県内の特色ある学校を視察した。各校とも機能的でよく研究されていた。視察関係者に児童を加えたが、学校生活を通じての観察がするどく感心した。

■15日(月) 成人式が風土館で華やかに開かれた。対象成人三百三人のうち二百五十八人が出席した。「あたらしい町づくりの一員として共に汗を流すことを願う」と述べ激励した。

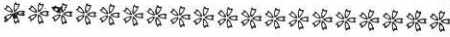
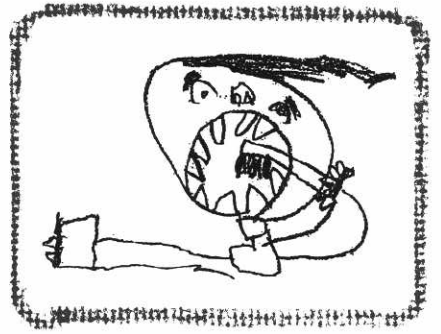
大太鼓の館を訪れた。「すごい、都会にはない施設、貴重な体験」と語った。

■3日(土) 婦人学級連絡協議会研修会に出席しあいさつ、長谷山包子さんの講演を聴いた。

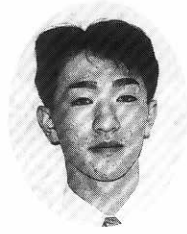
■5日(月) 農業委員会との懇話会があり、「農業情勢は厳しいが、複合経営農家、野菜農家育成に努めるとともに農業指導センター

の広場

西幼稚園
おがさわらまさとちゃん
(5歳)



早いもので、私も社会に出てからもう三年目になりました。この二年半を振り返って、社会に出てみて一番感じた事は、「責任」と「自覚」という



花園町 小坂 収さん(20歳)

「責任」と「自覚」

今月のテーマ 『新成人となつて』

対談 わたしたちの意見



すり石 (粉ひき用)

粗すり用の二個の石臼

すり臼ともいい、粗すり用の臼で、上下二個の円筒形の臼からなり、上臼を回転させて両臼の間で粗をすり、粗殻を取りさる。上臼に柄をつけて回す。今は使わないで、たいていの家で保管している。

〔松葉町・佐藤富雄さん〕

言葉の重さです。学生の頃も、常日頃言われていた言葉ですが、学生の頃と社会に出てからとでは、この言葉の重さは、比べものになりませんでした。ほんのささいなミスや自覚のなさで、人や社会に損害を与えてしまった時に、その責任は簡単には済まされなくなってしまう。これからは「成人」という人生の大きな節目を迎えた事によって、この言葉がさらに重くのしかかってくる事でしょう。



私も健康である限り、五十回を目標に献血を続けたいと考えています。

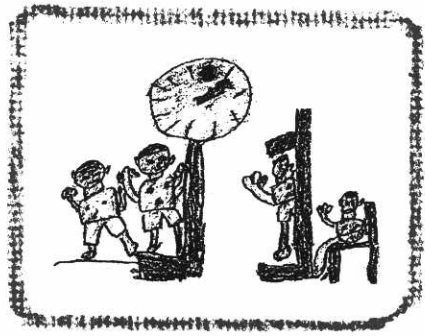
このたび日本赤十字社より、銀色有功賞という賞をいただきましたが、三十回にわたり献血を行うことができたのは、健康で働くことができたためと、会社の皆さん、そして周囲の方々に心から感謝申し上げます。初めて献血したのは高校生のときだと記憶しておりますが、回数を重ねているうちに献血に対する意識が変わったのは二十代の後半のような気がします。それは当初、何げなく呼びかけに応じて協力しています。

献血は、交通事故や不慮の事故、急病などに備える保存血液として役立つ一方、血液成分の検査で健康状態のチェックができ、日常の健康管理にも役立ちます。最近では、成分献血という、より負担の少ない方法もあるようですので、二十代の人も献血に協力し、健康を証明してほしいと思います。

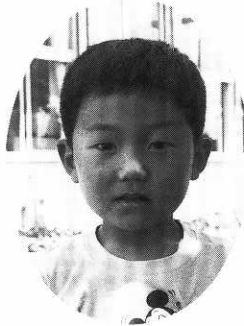
坊沢街道町・津谷 憲 生(38歳)

献血で銀色有功賞を受賞

わたしの自慢



西幼稚園
ささき しょうちゃん(5歳)



みんな



うが、それに負けないように、自分自身、責任をもち、自覚をもった行動で、社会から認められるような立派な大人になる為、努力していきたいと思えます。

大人としての^{たびだち}出発



七日市下舟木
藤原久美子さん(21歳)

社会人になって、二年が過ぎ、今年はいよいよ成人です。四月に選挙の投票をしました。その時は、大人の仲間入りした感じでした。でもその

時だけで、大人って言われても、何かが急に変わるわけでもないのです、自覚するには時間がかかるのではないかと思えます。

卒業してからの二年間は、どこかで誰かに甘えてました。何かやるにしても、途中までくると、「あとはなんとかなるのでは」と、中途半端になりがちでした。後の事を考えず行動したり、なんとなくやっただ事が、後で手におえず、人にまかせる結果につながった様な気がします。

一つの行動をする前に「なんとなくやってみようかな」と言う気持ちでなく、最後までやりぬく気持で行動する様にしたいと思えます。

わが家のアイドル



けいすけ
五十嵐圭輔ちゃん(平成元年9月18日生)
祐光・恵美子さんの長男……伊勢町10-26

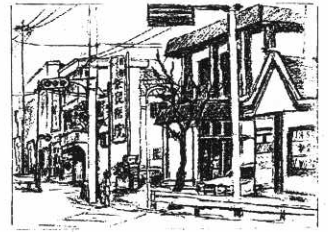
水遊びが大好きで、家ではビニールプールで大はしゃぎ。それでもお風呂はきれいなんです。やさしく、健康に育ってネ。(お母さん)

昭和26年頃の鷹巣町農協前交差点風景である。鷹巣大火のあとの復旧作業で大忙しの時代であった。建物の建築が進むなか道路は未だ荒れている。現在はモダンな建物も目につき、道路も拡幅整備され、鷹巣農免道路の開通とあいまって交通の要所となっている。



たかのすの移り変わり

あしらせ



一線美術会運営委員 九島京二さん

九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は十一日と二十五日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「心筋梗塞について」を行います。

場所は中央公民館保健相談室です。

◇ リハビリ学級は沢内村との交流研修会を行います。日程は十日と十一日の二日間です。役場前より八時に出発します。

◇ 四力月児健康診査、七力月児健康相談と離乳食指導は二十四日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四力月児健診 平成三年五月生まれ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七力月児健康相談と離乳食指導 平成三年二月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時までです。

母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。場所は中央公民館ホールです。

◇ 二歳児歯科健康診査は二十日です。

対象は平成元年六月、七月生まれのお子さんです。

受付時間は午後一時から一時二十分まで、母子健康手帳問診票、歯ブラシ、バスタオルをお持ちください。

場所は中央公民館ホールです。

◇ 三歳児健康診査は四日です。対象は昭和六十三年七月から八月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は午後一時から一時二十分まで、母子健康手帳問診票、バスタオルをお持ちください。

場所は鷹巣保健所です。

三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は九月五日、鷹巣地区の方は九月六日に行います。

受付時間は、午後一時から二時まで、場所は中央公民館ホールで行います。

おいでの方は必ず母子健康手帳を持参ください。

母子健康手帳交付と妊婦教室

妊婦を対象にした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

◆ 母子健康手帳交付と第一回妊婦教室（必ず本人がおいでください）

▽ 日程 九月二日、十七日

▽ 受付時間 午後一時から一時三十分（終了は三時）

▽ 妊婦教室内容 母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防

▽ 持参品 印かん、歯ブラシ

◆ 第二回妊婦教室

▽ 日程 九月十二日

▽ 時間 午前十時から午後三時まで

▽ 妊婦教室内容 講話、実技（妊婦体操）、映写など

▽ 持参品 母子健康手帳、トランプ、テキスト、昼食

※ 場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽ 元町 小塚雅行さんから亡父政治さんの香典返し

▽ 太田屋敷後 良峰サワさんから亡夫高市さんの香典返し

固定資産税三期・保険税三期の納期は九月三十日です

慶弔だより

8月1日～15日

～敬称略～

▽ 舟見町 成田仁さんから亡祖母マツさんの香典返し

■ 誕生おめでとうございます

神成真友子（正教）二女 小森

長岐 夏海（孝司）二女 小森

芹田美由紀（和弘）長女 新舟見町

野宮 成博（幸博）長男 舟場

■ 二人の前途を祝福いたします

木村 健一 材木町

亀山 智子 あひほの町

新田 献 南鷹巣

佐藤 裕子 米代町

おくやみ申しあげます

成田 徳治（74歳）相善

九島 モト（91歳）下町

小塚久三郎（75歳）舟場

工藤シヅエ（64歳）住吉町

三沢 ノブ（88歳）田中

藤島甚太郎（88歳）下町

佐藤 嘉助（70歳）小田

奈良田七郎（68歳）田子ヶ沢

花田 クサ（66歳）材木町